



奈良県感染症情報

令和5年 第39週(9月25日～10月1日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- インフルエンザワクチンについて

咽頭結膜熱
流行中!

定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患)

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	9.40	(11.09)	↘	↘	↓	→
2	インフルエンザ	6.33	(4.31)	↑	↑	↑↑	→
3	咽頭結膜熱	3.88	(2.26)	↑	↗	↑	↑↑
4	A群溶連菌咽頭炎	2.94	(3.12)	↗	↗	→	↑↑
5	感染性胃腸炎	2.18	(2.91)	↘	→	↓	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

県内概況

第39週の新型コロナウイルス感染症の定点当たりの報告数は9.40でした。インフルエンザの定点あたり報告数は6.33と増加傾向です。保健研究センターではAH3型のインフルエンザウイルスを検出しています。手洗いの励行やワクチン接種の検討を含め、引き続き、感染対策をお願いします。

咽頭結膜熱(プール熱)の定点あたり報告数は3.88で、警報開始基準値の3を超えました。咽頭結膜熱は、アデノウイルスを原因とする感染症で、主な感染経路は飛沫感染や接触感染です。アデノウイルス感染症には今のところ有効な治療薬がありません。流水と石けんによる手洗い、タオル等の共用を避けるといった感染予防策が大切です。

A群溶連菌咽頭炎の定点あたり報告数も2.94と、高い水準を維持しています。

今は季節の変わり目です。体調を整え、感染症にかからないよう注意してください。

インフルエンザワクチンについて

2023/2024シーズンのインフルエンザワクチン接種が各自治体で始まっています。今年はインフルエンザの流行がすでに見られており、「もっと早く接種できたらいいのに…」と思う方も多いかもかもしれません。

毎年、接種開始がこの時期になるのはなぜでしょうか。

インフルエンザウイルスは、シーズンごとに流行する型や性質が変化しやすい特徴があり、未来にどんなウイルスが流行するのかを予測することはとても難しいことです。日本を含め、世界中の保健衛生機関が毎シーズンのインフルエンザ患者検体を収集してウイルスを分離し、遺伝子解析や各種の試験を行って膨大なデータを蓄積しています。そして、世界保健機関(WHO)がこれら世界中のデータを集約し、毎年2月ごろにワクチン推奨株選定会議で次シーズン向けワクチン推奨株を決定し、公表します。

WHO推奨株が決まると国内で慎重な検討の上、例年4月に厚生労働省からワクチン製造株の決定が通知され、ワクチン製造会社での製造が開始されます。そして、インフルエンザの流行が始まる直前の10月ごろにワクチン接種開始、という運びとなります。

ワクチンの予防効果が期待できるのは、接種した2週間後から5ヶ月程度と考えられています。接種すればインフルエンザに絶対かからない、ということはありませんが、発症の予防と発症したときの重症化を防ぐことには一定の効果が期待できるとされています。

日常の感染予防策にくわえ、ワクチン接種も検討されると良いでしょう。

(参考)不活化ワクチン・生ワクチンの製造の流れ(厚生労働省ホームページより)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000557367.pdf>



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 39 週 9 月 25 日 ~ 10 月 1 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ/COVID-19定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	348 (6.33)	90 (6.43)	86 (6.14)	70 (6.36)	94 (9.40)	8 (1.33)	
新型コロナウイルス感染症	517 (9.40)	88 (6.29)	145 (10.36)	96 (8.73)	107 (10.70)	81 (13.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	2 (0.06)		1 (0.11)	1 (0.14)			
咽頭結膜熱	132 (3.88)	3 (0.33)	12 (1.33)	40 (5.71)	64 (10.67)	13 (4.33)	
A群溶連菌咽頭炎	100 (2.94)	15 (1.67)	20 (2.22)	9 (1.29)	50 (8.33)	6 (2.00)	
感染性胃腸炎	74 (2.18)	23 (2.56)	22 (2.44)	13 (1.86)	12 (2.00)	4 (1.33)	
水痘	1 (0.03)			1 (0.14)			
手足口病	18 (0.53)	6 (0.67)	4 (0.44)	4 (0.57)	4 (0.67)		
伝染性紅斑							
突発性発しん	11 (0.32)	4 (0.44)	4 (0.44)	3 (0.43)			
ヘルパンギーナ	15 (0.44)	6 (0.67)	1 (0.11)		1 (0.17)	7 (2.33)	
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	18 (1.80)	8 (2.67)	3 (1.00)	5 (2.50)	2 (1.00)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)		
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(郡山1、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	レジオネラ症2件(郡山1、中和1)
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1) 梅毒3件(奈良市1、中和2) 百日咳1件(吉野1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	2	新型コロナウイルス感染症	51
---------	---	--------------	----

基幹定点医療機関(6施設)の合計数を掲載しています

❖ 第39週のトピックス ❖

咽頭結膜熱(プール熱)の流行について(奈良県)

<https://www.pref.nara.jp/item/299823.htm>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		2	7	8	14	15	7	6	5	14	17	48	17	5	5	10	3	3	1		187	5074
	女			2	4	8	10	7	16	8	12	21	21	9	10	11	12	6	1	3	3	161	4337
新型コロナウイルス感染症	男	3	3	7	1	3	3	5	4	3	6	4	42	29	15	13	19	18	21	21	18	238	6095
	女	2	1	5	9	4	4	4	4	7	3	6	39	23	19	29	24	29	29	14	24	279	6965
RSウイルス感染症	男																					2	1057
	女				1		1																2
咽頭結膜熱	男		1	9	15	13	8	12	6		1	1										66	510
	女	2	1	7	11	11	17	5	6	3		1	1		1							66	450
A群溶連菌咽頭炎	男		1	1	4	10	2	8	6	5	6	2	4	3								52	971
	女			2	1	4	5	8	9	6	2	4	5	1	1							48	761
感染性胃腸炎	男	1	8	5	2	3	3	3	3	3	2	1	4	1	3							39	3479
	女	3	9	4	3	2	2	2	4		1		2		5							35	2855
水痘	男																					1	63
	女	1																				1	40
手足口病	男			3	1	5		2														11	234
	女	1		4	1	1																7	166
伝染性紅斑	男																						5
	女																						7
突発性発しん	男			3	1																	4	193
	女		1	4	2																	7	157
ヘルパンギーナ	男		1	2	1	1		1														6	874
	女			1	1	1	5					1										9	724
流行性耳下腺炎	男																						15
	女																						19
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						9
流行性角結膜炎	男		1			1		1									4					9	101
	女				1				1				1		1	2		1	2			9	109
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						3
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	2
	女																						
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1

注目疾患の動向 全て定点当たり報告数

